

平成23年 第6回 石垣市議会(定例会)

一般質問の日程表

月 日	曜	時 間	順番	氏 名	議 席
9月26日	(月)	10:00	1	大 浜 哲 夫	1
			2	上 門 孝 子	12
			3	長 浜 信 夫	3
			4	仲 嶺 忠 師	9
			5	砂 川 利 勝	21
9月27日	(火)	10:00	1	内 野 篤	5
			2	砥 板 芳 行	7
			3	知 念 辰 憲	17
			4	石 垣 涼 子	11
			5	石 垣 三 雄	13
9月28日	(水)	10:00	1	大 石 行 英	22
			2	池 城 孝	14
			3	宮 良 操	15
			4	箕 底 用 一	8
			5	小 底 嗣 洋	18
9月29日	(木)	10:00	1	平 良 秀 之	10
			2	石 垣 亨	19
			3	前 津 究	2
			4	仲 間 均	20

一 般 質 問 通 告 書

平成23年9月26日～29日

順番	番号	氏 名	質 問 要 旨
1	1	大浜 哲夫 君	<p>1、市長の政治姿勢について</p> <p>(1)「脱原発宣言」について</p> <p>ア.東京電力福島第一原発事故から6ヵ月が経過した。国民の間からは「脱原発」の声が大きく出ている。原爆被爆地の長崎市長が「脱原発」を力強く宣言した。 本市の世論形成者(オピニオン・リーダー)的な存在であるマスコミも「脱原発宣言」を三市町に対して提言している。本市は、「脱原発宣言」をする意思はあるのかご見解を明らかに</p> <p>(2)「玉津教育委員」任命について</p> <p>ア.玉津教育長は、ある機関誌に「市長について中山義隆氏より教育委員(実質は教育長)就任の依頼があり」と投稿している。「実質は、教育長」の内容は、市長自らの発言であり、「条件付け」をしたのか明らかに</p> <p>(3)「教科書採択問題」での県紙世論調査の結果について</p> <p>ア.全国・全県的に話題となっている八重山地区における「教科書採択問題」で県紙「世論調査」の結果では、育鵬社・自由社の支持率は極めて低い結果となっている。その住民の意思をどう受け止めているのか明らかに</p> <p>2、教育行政について</p> <p>(1)「教科書採択問題」について</p> <p>ア.来年度から採用される中学校教科書の採択問題で教育行政は大混乱した。そもそも、本問題は、「つくる会」のこれまでの教科書に対する「自虐史観」見解に起因している。その系列の自由社、育鵬社が八重山地区に乗り出し、教育長は、それに迎合し、誘導してきたきらいが十分に伺える。まず、先に「自虐史観」とは何かを伺いたい</p> <p>3、財務行政について</p> <p>(1)「沖縄振興一括交付金創設」について</p> <p>ア.県は、政府に対して「21世紀沖縄ビジョン」にのっとり自由度の高い「沖縄振興一括交付金制度」創設を要請している。しかし、首相・閣僚も替わり、先行きが不透明。自由度の高い「一括交付金制度」創設で沖縄振興が大きく期待されるとしているが「制度設計」等々が市民には全く見えない。今後の方向性、対応策を明らかに</p> <p>4、観光行政について</p> <p>(1)中国人「数次ビザ制度」の有効活用について</p> <p>ア.その制度は、中国人が一泊、沖縄県内に滞在すれば、その後の3年間は「ノービザ」で日本への渡航が自由にできるもの。その制度の有効活用によっては、本市への中国人観光入域客の増加が望める。その対策を明らかに</p>

			<p>5、総務行政について</p> <p>(1)作家、池上永一氏への「名誉市民賞」授与について</p> <p>ア.池上永一氏作「テンペスト」はベストセラー。発想力が抜群の作家であり、「テンペスト」の高評を機会にして、「石垣市民栄誉賞」を授与し、石垣の子どもたちに夢と希望を与えることはどうか</p>
2	12	上門 孝子 君	<p>1、教育行政について</p> <p>(1)教科書選定問題について</p> <p>ア.協議会規約改革の必要性に至った合理的理由について</p> <p>イ.沖縄戦の集団自決に対する日本軍の強制関与について</p> <p>ウ.教科書選定問題への説明責任について</p> <p>2、旧石垣市・旧大浜町の合併記念碑建立について</p>
3	3	長浜 信夫 君	<p>1、市道街路樹の管理について</p> <p>(1)街路樹の強剪定に至った理由の説明を</p> <p>2、市長の東日本大震災被災地視察について</p> <p>(1)被災地現地をどのように受け止め、どのように感じられたかご見解を</p> <p>3、岩手県交流訪問について</p> <p>(1)被災地応援ツアーについてご見解を</p> <p>4、脱原発宣言都市について</p> <p>(1)脱原発を全国に発信したらどうかご見解を</p> <p>5、教科書採択問題について</p> <p>(1)教科書採択問題における教育長の姿勢</p> <p>(2)市長の任命責任</p>
4	9	仲嶺 忠師 君	<p>1、防災について</p> <p>(1)津波警報発令時における船舶の沖出し行為について</p> <p>ア.沖出し行為の現状について</p> <p>イ.沖出し行為に関するガイドラインやルールについて</p> <p>2、海浜保全について</p> <p>(1)川平湾北側海浜利用について</p> <p>ア.砂浜への車両の乗り入れの現状について</p> <p>イ.海浜利用者・地元住民への対応について</p> <p>3、健康増進について</p> <p>(1)児童生徒への集団フッ化物洗口実施状況について</p> <p>(2)集団フッ化物洗口の課題について</p>

順番	番号	氏名	質問要旨
5	21	砂川 利勝 君	<p>1、北部振興について</p> <p>(1) 屋根付きバス停の設置について</p> <p>(2) 国道390号線の交通安全対策について</p> <p>ア. 追い越し禁止表示・横断歩道の設置について</p> <p>(3) 吹通橋駐車場(野底)付近のトイレ・東屋の設置について</p> <p>2、教科書問題について</p> <p>(1) 県の不当介入の要請についての市長、教育長の見解</p>
6	5	内野 篤 君	<p>1、観光行政について</p> <p>(1) 観光基本計画に伴う現在の取り組みについて</p> <p>(2) 航空運賃低減について</p> <p>ア. 航空機燃料税軽減に伴う国、県、各航空会社への運賃低減の働きかけについて</p> <p>イ. 宮古島市との航空運賃格差に対する取り組みについて</p> <p>(3) クルーズ船受け入れについて</p> <p>(4) 石垣牛大バーベキュー大会(仮称)について</p> <p>ア. 大会の名称及び内容、予算について</p> <p>(5) 誘客宣伝活動について</p> <p>2、施設の安全性について</p> <p>(1) 学校施設の定期的な点検方法について</p> <p>(2) 文化会館老朽化に伴う今後の対応について</p> <p>3、海洋基本計画について</p> <p>(1) 計画の進捗状況について</p> <p>4、産業振興について</p> <p>(1) 六次産業化に伴う補助事業導入について</p> <p>ア. 補助事業の内容と今後(次年度以降)の取り組みについて</p> <p>(2) 沖縄県拠点産地認定について</p> <p>ア. 今後、各品目の認定にむけた取り組みについて</p> <p>5、ごみ問題について</p> <p>(1) ごみの不法投棄対策について</p> <p>(2) 資源ごみのリサイクルについて</p> <p>ア. 資源ごみの品目数、販売方法、販売金額(各品目別に)</p> <p>6、防災計画について</p> <p>(1) 石垣市地域防災計画見直しの進捗状況について</p>

			<p>(2) 標高表示の取り組みについて</p> <p>7、水道行政について</p> <p>(1) 大浜嵩田地域の水圧について</p> <p>ア. 石垣市の規定圧を満たしているか</p> <p>イ. 今後の取り組みについて</p>
7	7	砥板 芳行 君	<p>1、都市計画について</p> <p>(1) 東日本大震災後、これまで以上に防災の観点に立った都市計画のあり方が求められている</p> <p>ア. 都市計画マスタープランにおける防災の観点からの計画の位置付けについて</p> <p>イ. 新川川以北高地の宅地化について</p> <p>2、中心市街地活性化について</p> <p>(1) 施政方針にある、中心市街地における都市機能再編、中心市街地活性化協議会の立ち上げ支援、新石垣市中心市街地活性化基本計画の策定の進捗状況について</p> <p>3、観光政策について</p> <p>(1) 内外要因によって観光客の減少傾向が続いているが、石垣市の観光政策への取り組みについて</p> <p>ア. 観光担当部局の強化について</p> <p>イ. 航空運賃低減について(宮古・那覇路線の航空運賃値下げを受けて)</p> <p>ウ. メディアを利用した発信について</p> <p>4、教育行政について</p> <p>(1) 教科書八重山採択地区協議会の教科書答申と石垣市教育委員会の採択の有効性について</p> <p>(2) 八重山地区教育委員協会臨時総会での協議について</p> <p>(3) 教育長と教育委員長の職務権限について</p>
8	17	知念 辰憲 君	<p>1、農業行政について</p> <p>(1) パパイヤ栽培の特許取得後パパイヤ研究所が設置されているが、パパイヤ栽培の現状と今後の取り組みについて</p> <p>(2) さとうきびの間作としてソバの栽培推進ができないか</p> <p>(3) パイン振興について</p> <p>ア. 商標登録後のブランド化の取り組みについて</p> <p>イ. 本市のパイン作は青果用に移行されたが青果用と加工用の両方のトン数について</p> <p>2、双葉地区の環境整備について</p> <p>(1) 双葉地区の道路網の整備について</p>

			(2)双葉公園の整備について (その他の都市公園の整備についても答弁を求む)
9	11	石垣 涼子 君	<p>1、子育て支援策について</p> <p>(1)地域子育て支援センターの充実強化について</p> <p>(2)児童館の整備について</p> <p>(3)保育行政について</p> <p>ア. 保育所入所事務について</p> <p>2、男女共同参画関連施策について</p> <p>(1)男女共同参画社会の実現に向けての本市の取り組みについて</p> <p>ア.審議会・委員会での女性登用率の目標30%などの具体的な取り組みについて</p> <p>イ.「公募型女性シンクタンク(仮称)」の導入について</p> <p>3、県立八重山病院の早期建設に向けての取り組みについて</p> <p>(1)先月の八重山市町会における「沖縄県立八重山病院の早期改築・建設及び医師・看護師の確保に関する要請」について</p> <p>ア.石垣市夜間診療所の再開について</p> <p>イ.地元出身の医師・看護師の確保について</p> <p>ウ.建設用地確保等について</p>
10	13	石垣 三雄 君	<p>1、平和行政について</p> <p>(1)近年、米軍や自衛隊の艦船が石垣港や与那国港へ入港する頻度が高まり、そのなかで自衛隊の先島配備への配備計画が打ち出されるなか、米軍も含めた軍事拠点化のねらいが浮き彫りとなっている。その危険な動きに対する市長の見解を求める</p> <p>2、教育行政について</p> <p>(1)玉津教育長の「教科用図書八重山採択地区協議会」(以後採択協議会という)の改革・改善問題及び運営と手法について</p> <p>(2)採択協議会の答申以後の教科書一本化のための協議等について</p>
11	22	大石 行英 君	<p>1、放射能汚染を検出できる検査体制と測定器の設置について</p> <p>(1)測定器を設置し、石垣市に入ってくる食品、飼料、肥料、飲料水、稲わら、牛肉、腐葉土など市独自で安全検査を万全に行い、その結果を内外に広報する安全・安心のまちづくりが不可欠である。今後の取り組みについて</p> <p>2、新エネルギーを活用した先進的なまちづくりを目指して</p> <p>(1)住宅用太陽光発電システムの補助金導入の実施時期について</p> <p>(2)本市の公共施設における太陽光発電システムの今後の具体的な取り組みについて</p> <p>3、ごみの更なる資源化と最終処分場の長寿命化について</p> <p>(1)最終処分場に埋立てされている食料缶、缶詰類、菓子缶、ミルク缶、使用済蛍光灯等における資源化の時期について</p> <p>(2)生ごみの資源化も極めて重要だと思われるが、堆肥化等も含めて本格的な取り組みの必要性について</p>

			<p>4、雨水資源を有効に活用したまちづくりについて</p> <p>(1)本市の年間降雨量が2,000ミリといわれる豊富な資源を活用したまちづくりのメリット、更には本市の公共施設に有効に活用して、雨水利用の先駆的なまちづくりを目指してはどうか</p> <p>5、ふるさと納税の進捗状況について</p> <p>(1)目標達成への固い決意と今後の取り組みについて</p> <p>(2)市長、副市長の熱い決意について</p>
12	14	池城 孝 君	<p>1、教育行政について</p> <p>(1)教科書問題について</p> <p>ア. 教育長は義家弘介参議院議員とどのような関係か</p> <p>イ. 規約に沿って協議会は運営されたか。規約改正から教科書選定までの経緯を明らかに</p> <p>ウ. 育鵬社版公民教科書についてどのような論議がなされたか議事録を明らかに</p> <p>エ. 教育長は、現場に立つ教員が信用できないのか</p>
13	15	宮良 操 君	<p>1、教育行政について</p> <p>(1)教科書採択に係る行政手続きについて</p> <p>(2)教育行政の混乱と影響について</p> <p>(3)教育行政の混乱の責任を誰が取るのか</p> <p>(4)学力対策への影響について</p> <p>2、水道行政について</p> <p>(1)夜間断水の影響と今後の対策について</p> <p>(2)節水対策について</p> <p>(3)減水対策について</p> <p>(4)今後の水源確保について</p>
14	8	箕底 用一 君	<p>1、施設運営について</p> <p>(1)サッカーパークあかんま施設に対する利用者からの苦情について</p> <p>2、有害鳥獣対策について</p> <p>(1)外来種である有害鳥獣の今後の駆除対策強化について</p> <p>3、不法投棄について</p> <p>(1)不法投棄対策の抑止力について</p> <p>4、保育行政について</p> <p>(1)市立保育所と認可保育園の公共施設使用料金の格差について</p>

順番	番号	氏名	質問要旨
15	18	小底 嗣洋 君	<p>1、教育行政について</p> <p>(1)教科書問題について</p> <p>(2)教育改革と称する一連の行政手続きについて</p> <p>(3)学力向上について</p> <p>2、ゴルフ場建設について</p>
16	10	平良 秀之 君	<p>1、水道行政について</p> <p>(1)水道事業計画と漏水対策について</p> <p>ア. 真栄里ダム貯水率の低下により、底原ダムから水道水の取水が国から認められたが、根本的な水不足が解消されたわけではない。今後の長期的な水道事業計画の方針として安定的な水源確保としての対策をどのように考えているか</p> <p>イ.以前より指摘している漏水対策についてどのように対処・改善がなされているか</p> <p>2、福祉行政について</p> <p>(1)うつ病治療に効果が認められている認知行動療法について</p> <p>ア. うつ病や、躁うつ病の総患者数が100万人を超え、「心の病」が原因・動機の自殺も少なくない。「心の病」に有効な新しい治療法として注目される「認知行動療法」における専門知識を持つ人材の確保並びに人材育成の必要性について</p> <p>(2)航空運賃の負担軽減について</p> <p>ア. 島内で治療にあたることができない難病患者やがん患者への航空運賃の負担軽減について</p> <p>イ.今月中旬より宮古島市では航空会社の新規参入により宮古島—沖縄本島間の低額運賃がスタート。本市においては新空港開港まで新規参入は厳しく企業間の価格競争は期待できない。行政支援による患者への航空運賃負担軽減の必要性について</p> <p>3、防災対策について</p> <p>(1)防災無線による緊急放送の改善について</p> <p>ア. 緊急時における防災行政無線が風向きや生活音にかき消され聞き取りにくいことに対する改善策について</p> <p>イ.携帯電話への登録による一斉メールサービスや防災無線の内容を知らせる「防災無線お知らせダイヤル(防災無線音声自動応答サービス)」の導入について</p> <p>4、教育行政について</p> <p>(1)教科書採択問題について</p> <p>ア. 採択地区協議会における調査員の順位付け廃止による採択方法の改革目的は何か</p> <p>イ.過去の教科書採択方法のどのような点を問題だととらえ、且つどのような影響があったと考えているか。教科用図書八重山採択地区協議会における説明責任について</p>

順番	番号	氏名	質問要旨
17	19	石垣 亨 君	<p>1、都市計画行政について</p> <p>(1) 登野城土地区画整理事業の進捗状況について</p> <p>(2) 地域特有の風水に関する考え方に対する見解について</p> <p>2、人事管理について</p> <p>(1) 新規採用について</p> <p>(2) 昇級試験について</p> <p>3、アクセス道路に関する宮良地域の要請について</p> <p>(1) 各項目をどうとらえているか。その進捗状況は</p> <p>(2) 公民館はどうつくられるべきか</p> <p>4、教科書選定の件について</p> <p>(1) 改善すべき点はどこだったか</p> <p>(2) 過去の答申の状況を問う</p> <p>(3) これまでの選定における権限と責任は誰にあったか</p> <p>(4) 教育基本法及び学習指導要領における国旗・国歌についての見解を問う</p> <p>(5) 一連の混乱の要因をどうとらえているか</p> <p>(6) 会議傍聴人規則の運用はどうか</p> <p>5、農業行政について</p> <p>(1) 土地改良事業の総括について</p> <p>(2) 農家の暮らしはどうか</p> <p>(3) 賦課金滞納状況について</p> <p>(4) 国営事業とはどのようなものか</p>
18	2	前津 究 君	<p>1、教育行政について</p> <p>(1) 市民会館無料化に関する公益性の基準について</p> <p>(2) 適正手続きを経て行政行為を行っているかどうか</p> <p>(3) 教科書問題について</p>
19	20	仲間 均 君	<p>1、ハリガネムシ根絶事業導入について</p> <p>(1) ハリガネムシ補助金状況について</p> <p>(2) 県内での防除状況について</p> <p>(3) 市と農協、石糖の三者による話し合いについて</p> <p>(4) 国の責任による根絶事業導入について</p> <p>2、農業委員会選挙について</p> <p>3、教科書問題について</p> <p>(1) 平成24年度に使用する中学校教科用図書の採択に向けての経緯について</p> <p>(2) なぜ八重山地区協議会の規約を改正し、協議員を追加したのか、目的と経緯について</p>

- | | | |
|--|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none">(3) 八重山採択地区協議会の結論は法的に有効であるという文科省の見解について(4) 県教育委員会の「協議して同一の教科用図書を採用しなければならないとする」とする通知について(5) 県教育委員会の「採択権限を有する教育委員長で話し合い打開策を検討」の通知について(6) 八重山地区教育委員協会臨時総会について(7) 暗礁に乗り上げている「同一教科書採択」に向けて、今後、解決の糸口を見出すことについての見解について |
|--|--|--|

4、尖閣諸島について

- (1) 尖閣諸島周辺海域における操業の安全確保のための漁業無線基地及び灯台並びに避難港、気象観測施設の建設について